

# 町会報

# えひめ

2015

9

Vol.78

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会  
〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2  
TEL089-941-7598(代表)  
FAX089-945-1318



## 松野町「滑床溪谷」

滑床溪谷は、四万十川の源流に位置し、鬼ヶ城山系に抱かれた12kmに及ぶ大溪谷です。

侵食によってできた花崗岩の河床が特長で、千畳敷や出合滑では広々とした岩肌が広がります。また、巨大な一枚岩の上を流れる幅20m長さ80mの雪輪の滝は、日本の滝100選にも認定されている名瀑で、滑床溪谷の象徴となっています。

大自然の織り成す四季折々の景色を求め、観光客で賑わいをみせる滑床溪谷。

夏は老若男女問わず参加することのできる世界屈指のキャニオニングスポットとして、また、冬には雪化粧をした岩肌が観光客を待ち受けます。

## Contents

|                         |     |
|-------------------------|-----|
| 四国四県町村長・議長大会 .....      | 2~3 |
| 町イチ！村イチ！2015 .....      | 4~5 |
| 全国町村長大会・議長大会のお知らせ ..... | 6   |
| 随想 岡井馨一郎松前町議会議長 .....   | 7   |
| 新議長紹介 .....             | 8   |
| 一筆 .....                | 8   |
| 9月の行事 .....             | 8   |



四国四県町村会と同町村議会議長会は、9月28日(月)午後2時から香川県琴平町の「琴参閣」で四国四県町村長・議長大会を香川県当番により開催した。これは四県の連携をより強化するための大会で、四国四県57町村から町村長及び議長ら約160人が出席し、盛大に開催された。



## 四国四県町村長・議長大会を開催 四国四県町村会・町村議会議長会

大会は、小野香川県町村会副会長の開会のことばののち、栗田香川県町村会長のあいさつがあった後、別掲の「宣言」を決定した。次いで来賓の浜田香川県知事、辻村香川県議会議長、藤原全国町村会長及び飯田全国町村議会議長会長の各来賓から懇篤な祝辞があった。

次に協議に入り、はじめに議長に株田徳島県町村議会議長会長を選出。次いで提出議題の審議に入り、本県松田鬼北町議長が説明した「医療・福祉施策の充実・強化について」など4議案並びに、決議及び特別決議を採択。また、「四国八十八カ所霊場と遍路道」に関する共同アピールについても採択のうえ、その実現に向けて引き続き積極的に活動を展開していくこととした。最後に、石川徳島県町村会長の閉会の挨拶で閉会した。

次に、シンポジウムを開催し、「都市・農村共生社会の創造と町村の役割」地方創生政策への対応を踏まえて」というテーマでパネルディスカッションが行われ、大会の幕を閉じた。

なお、パネラー等は次のとおり。

### 【コーディネーター】

読売新聞編集委員 青山 彰久氏

### 【パネラー】

帝京大学教授 内貴 滋氏  
情報工房代表 山浦 晴男氏  
一般社団法人上山集落・みんなの孫プロジェクト代表取締役 水柿 大地氏

また、議事終了後に出席者全員による意見交換会が盛大に開催され、出席者の交流が図られた。



決議案を朗読する白石本県町村会長



提案説明する松田鬼北町議会議長

## 宣 言

本格的な人口減少社会が到来し、現在の合計特殊出生率が続けば人口は減り続け、社会の活力は失われ、そう遠くない将来に我が国は衰退する。既に地方においては、急速な少子・高齢化の進展、大都市圏への人口流出により、地域の活力を維持していくことが難しい状況にある。

この困難な状況を打破し、明るく希望に満ちた未来を切り拓いていくために、我々町村にできることは、それぞれの地域が持つ多種多様な自然、そこに暮らす人の営み、そこから生まれた風習や伝統文化を大切にしながら、さらに磨きをかけ、新たな価値を生み出し、魅力ある地方を創生していくことである。

この四国には、世界に誇れる数多くの美しく豊かな自然が在り、四国八十八カ所霊場をはじめ、ご当地“こんぴらさん”など独自の歴史・文化が息づいている。これまで先人たちにより引き継がれてきたかけがえのない地域資源を、我々は次代の子どもたちへ継承していかなければならない。

政府には、「まち・ひと・しごと創生本部」のもと、日本の創生につながる町村の各種取り組みに対して、強力な支援を行うよう求めるものである。

我々四国57町村長と議長は、人々がふるさとに誇りを持ち、今日より明日がより良い未来であることを実感できる地域社会を実現するため、持てる限りの英知と努力を傾注することをここに誓うものである。

以上宣言する。

平成27年 9 月28日

四国四県町村長・議長大会

| 提 出 議 題                                  | 説 明 者           |
|------------------------------------------|-----------------|
| 1 地方創生の推進について                            | 鈴木義明香川県綾川町長     |
| 2 医療・福祉施策の充実・強化について                      | 松田八重子愛媛県鬼北町議会議長 |
| 3 交通基盤整備の促進並びに南海トラフ地震対策等防災・減殺対策の充実強化について | 坂口博文徳島県那賀町長     |
| 4 農林水産業・地域の活力創造について                      | 中尾博憲高知県四万十町長    |

ガンバローコールを行う原本県議長会長



本県出席者

## 「四国八十八カ所霊場と遍路道」に関する共同アピール

「四国八十八カ所霊場と遍路道」は、徳島県・高知県・愛媛県・香川県の四県をつなぐ、空海ゆかりの八十八カ所霊場をループ状に巡る全長1400kmの壮大な寺院巡拝である。

この巡拝は、古くから一般庶民に定着し、それを地域社会が「お接待」と呼ばれる支援で支えている。

遍路の基となる「思想・信仰」、実践する「場」、さらにそれを支える「地域」の3者が一体となった「遍路文化」は、空海が四国霊場を開創したとされる西暦815年から、1200年の長きにわたり脈々と受け継がれてきた。

こうした「遍路文化」は、日本国内、さらには世界的に見ても、顕著な普遍的価値のあるもので、人類全体の遺産として次代に引き継いでいくべきであり、まさに、世界文化遺産にふさわしいものと考えらる。

「四国八十八カ所霊場と遍路道」については、八十八カ所霊場とそれを繋ぐ遍路道の全てが揃って個性ある価値を発揮するという特性を踏まえ、長大なエリアに及ぶ生きた文化遺産として、保存・継承できるように文化財保護制度上の取り扱いを行うことを国に強く求めるものである。

先般、地域活性化を図ることを目的とした、「日本遺産」に「四国遍路」が認定されたところであるが、今後は、「四国八十八カ所霊場と遍路道」の世界遺産暫定一覧表記載に向け、より一層、資産の保護措置などの取組みを進めていくとともに、すべての人を温かく受け入れてきた本来の四国遍路の素晴らしさを幅広く周知するなど、一体となって取り組むことを強くアピールする。

平成27年 9 月28日

四国四県町村長・議長大会



# 町イチ!村イチ!2015 開催される

## 全国から330町村が東京に集結!

～本県からは上島・砥部・松野・鬼北が出店～

9/22・23 東京国際フォーラムで



全国町村会は、9月22日(火・休)、23日(水・休)の2日間、東京国際フォーラム(千代田区有楽町)で「町イチ!村イチ!2015」を開催した。このイベントは、全国の町村が一堂に会し、特産品や観光資源など、町村の「宝」をアピールすることを目的に2011年に第1回を開催し、今回で3回目となる。

メイン会場である東京国際フォーラムでは、特産品の展示・販売や食堂コーナーの設置、郷土芸能の披露、伝統工芸の実演・体験等に加え、新たな試みとして「移住・定住相談コーナー」を設置。今回は実りの秋の開催ということもあり、秋の味覚を堪能できるマルシェコーナーも設けられた。また、サテライト会場である有楽町駅前広場のステージ

では、郷土芸能やご当地キャラによるパフォーマンスが演じられた。

全国928町村の3分の1以上にあたる約330町村、本県からは上島町、砥部町、松野町及び鬼北町の4町が参加したこのイベントには、2日間で約52,000人(メイン会場のみの)の来場者があり、終日、賑わった。



## 展示・販売コーナー

展示ホール（5,000㎡）には、北海道・東北・関東・北信越・東海・近畿・中国・四国・九州の七つのエリアに分かれ、約270の展示・販売ブースが並び、約2,600種類の特産品など、各町村の「イチ押し」の品が並べられ、試飲・試食や地元特産品を懐かしむ方など多くの来場者に楽しんでいただいた。

本県からは、上島町、松野町、鬼北町が出店した。



## 伝統工芸実演・体験コーナー

伝統工芸実演・体験コーナーでは、本県砥部町の「砥部焼ロクロ実演・体験等」13のブースで伝統の技が来場者に披露され、ご年配の方から小さなお子さんまで、多くの来場者が実演を熱心に鑑賞したり、匠の指導の下、実際に伝統工芸を体験した。

今回3回目の開催となった「町イチ！村イチ！2015」は、たくさんの方に来場いただき、盛会に閉幕した。

町村には、まだまだ多くの「宝」が眠っていると思われる。町村にとって、ごく普通のものが、都会の人にはお宝だったと、町村のすばらしい魅力を都会の人々に訴える絶好のイベントであったと考える。



▲上島町



▲鬼北町



▲松野町



▲砥部町

## 第59回町村議会議長全国大会開催要綱

1. 目 的  
全国の町村議会の総意を結集し、我々町村議会議員が一貫して築き上げてきた地方自治の精神と原則に立ち、住民自治に基づく個性と活力に満ちた町村の実現を期するため。
2. 名 称 第59回町村議会議長全国大会
3. 日 時 平成27年11月11日(水)  
開会 正午(午後3時閉会予定)
4. 場 所 N H K ホール 東京都渋谷区神南2-2-1
5. 来 賓  
(1) 祝辞依頼者  
内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、  
総務大臣、地方創生担当大臣、与党代表、  
全国町村会長  
(2) 臨席案内者 衆参両院議員
6. 出席者 町村議会議長等
7. 大会次第  
(1) 開会のことば  
(2) 国歌斉唱  
(3) 会長あいさつ  
(4) 宣 言  
(5) 来賓祝辞  
(6) 来賓紹介  
(7) 議長団選出  
(8) 議 事 ① 要 望  
② 決 議  
③ 特別決議  
④ 実行運動方法協議  
(9) ガンパローコール  
(10) 閉会のことば
8. 特別講演

## 全国町村長大会開催要綱

1. 名 称 全国町村長大会
2. 目 的  
町村長の総意を結集して、農山村の持つ多面的な価値の重要性を訴え、それぞれの町村が地域の特性や資源を活かした施策を自主的・自立的に展開できるよう、多様で個性溢れる町村の実現を目指すとともに、人口減少を克服し、活力のある地域の創生を期す。
3. 日 時 平成27年11月18日(水)  
開場：午前11時  
開会：正午、閉会：午後2時(予定)
4. 会 場 N H K ホール  
東京都渋谷区神南2-2-1  
電話03(3465)1751(代表)
5. 出席者 (1) 全国の町村長  
(2) 都道府県及び郡(地区)町村会の事務局長等
6. 来 賓 (1) 挨拶要請者 政府・国会・与党代表、  
全国町村議会議長会長  
衆参両院議員  
(2) 出席要請者 衆参両院議員
7. 次 第 (1) 開 会  
(2) 国歌斉唱  
(3) 全国町村会長挨拶  
(4) 来賓挨拶  
(5) 町村へのメッセージ(仮題)  
(6) 議 事  
① 決 議  
② 要 望  
③ 実行運動方法  
(7) 閉 会
8. その他  
都道府県別の座席は、大会座席割当基準により別途決定するものとする。

お知らせ

## 全国町村長大会・議長大会

N H K ホールで開催

全国町村会と全国町村議会議長会は、個性豊かな町村の実現を目指すため、左記のとおり全国大会を開催することとしている。

## 平成27年度全国町村長大会前後の関係団体大会・会議等予定一覧表(第1報)

平成27年7月16日現在 全国町村会 行政部調べ

| 月 日        | 時間    | 大 会 ・ 会 議 等                 | 会 場        | 電 話          | 主 催 者                                                       | 電 話                                                          |
|------------|-------|-----------------------------|------------|--------------|-------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| ①10月23日(金) | 11:00 | 全国町村会 正副会長会                 | 全国町村会館     | 03-3581-0471 | 全国町村会(総務部)                                                  | 03-3581-0482                                                 |
| ②10月23日(金) | 13:00 | 全国町村会 理事会(都道府県町村会長会議)、政務調査会 | 全国町村会館     | 03-3581-0471 | 全国町村会(行政部)                                                  | 03-3581-0483                                                 |
| ③11月5日(木)  | 13:30 | 安全・安心の道づくりを求める全国大会          | 日比谷公会堂     | 03-3591-6388 | 全国道路利用者会議<br>道路整備促進期成同盟会全国協議会<br>全国高速道路建設協議会<br>全国街路事業促進協議会 | 03-3501-5611<br>03-3234-1707<br>03-5212-9147<br>03-5320-5247 |
| ④11月11日(水) | 12:00 | 第60回町村議会議長全国大会              | N H K ホール  | 03-3465-1751 | 全国町村議会議長会                                                   | 03-3264-8182                                                 |
| ⑤11月13日(金) | 13:00 | 全国過疎地域自立促進連盟第46回定期総会        | メルパルク東京    | 03-3459-5501 | 全国過疎地域自立促進連盟                                                | 03-3580-3070                                                 |
| ⑥11月16日(月) | 14:00 | ダム・発電関係市町村全国協議会理事会          | 全国町村会館     | 03-3581-0471 | ダム・発電関係市町村全国協議会                                             | 03-3581-0485                                                 |
| ⑦11月16日(月) | 午 後   | 第60回簡易水道整備促進全国大会            | 砂防会館 別館    | 03-3261-8386 | 全国簡易水道協議会                                                   | 03-3581-3751                                                 |
| ⑧11月17日(火) | 13:30 | 全国町村会 正副会長会                 | 全国町村会館     | 03-3581-0471 | 全国町村会(総務部)                                                  | 03-3581-0482                                                 |
| ⑨11月17日(火) | 14:30 | 全国町村会 理事会(都道府県町村会長会議)       | 全国町村会館     | 03-3581-0471 | 全国町村会(総務部)                                                  | 03-3581-0482                                                 |
| ⑩11月18日(水) | 9:00  | 全国離島振興協議会要望活動会議(正副会長・監事)    | 全国町村会館     | 03-3581-0471 | 全国離島振興協議会                                                   | 03-3591-1151                                                 |
| ★11月18日(水) | 12:00 | 全国町村長大会                     | N H K ホール  | 03-3465-1751 | 全国町村会(行政部)                                                  | 03-3581-0483                                                 |
| ⑪11月19日(木) | 10:00 | 水産業振興・漁村活性化推進大会、定期総会        | 全国町村会館     | 03-3581-0471 | 全国市町村水産業振興対策協議会                                             | 03-3581-0485                                                 |
| ⑫11月19日(木) | 10:30 | 全国山村振興連盟通常総会                | グランドアーク半蔵門 | 03-3288-0111 | 全国山村振興連盟                                                    | 03-3581-7527                                                 |
| ⑬11月19日(木) | 13:00 | 全国浄化槽推進市町村協議会通常総会           | グランドヒル市ヶ谷  | 03-3268-0111 | 全国浄化槽推進市町村協議会                                               | 03-3635-4888                                                 |
| ⑭11月19日(木) | 13:30 | 国保制度改善強化全国大会                | 日比谷公会堂     | 03-3591-6388 | 国民健康保険中央会                                                   | 03-3581-6821                                                 |
| ⑮11月19日(木) | 14:00 | 全国観光地所在町村協議会総会              | 全国町村会館     | 03-3581-0471 | 全国観光地所在町村協議会                                                | 03-3581-0484                                                 |
| ⑯11月24日(火) | 14:00 | 治水事業促進全国大会                  | 砂防会館 別館    | 03-3261-8386 | 全国治水期成同盟会連合会                                                | 03-3222-6663                                                 |
| ⑰11月26日(木) | 11:00 | 全国治水砂防促進大会                  | 砂防会館 別館    | 03-3261-8386 | 全国治水砂防協会                                                    | 03-3261-8386                                                 |



## 随想

## 「時代とともに」

松前町議会議長 岡井 馨一郎



昭和十六年十二月八日、日本帝国海軍は米国ハワイ真珠湾を攻撃、第二次世界大戦に突入。その約一年後に、松山市にて出生する。昭和二十年八月十五日に、ポツダム宣言を受け入れ、戦争は終結、敗戦国となった。

その翌年の十二月には南海地震があり、大きな被害が出ました。松前町においても家の倒壊、傾き等がありました。この頃の記憶は、飛び飛びではありますが思い出すことがあります。

その後昭和二十四年には、松前小学校へ入学。この年に学校教育制度が変わり、新しい制度のもとと小学校一年生となりました。担任の先生は、鈴木という女の先生でした。やさしい先生でした。

二年生になると男性、佐川先生、なかなか厳しい先生でしたが、学年

途中にはしかに雇い自宅まで付き添って送ってくれました。

この年から約二年間朝鮮戦争があり、日本全体、先の戦争で疲弊していたが、復興の兆しが見えてきた時代です。

小学校三年生では、宮本先生、女性でしたが、この頃、よくいたずらをするため、時々廊下に正座をさせられた記憶があります。

四年生では垂水先生、男性でしたが、ある日の社会科の時間に、松前町と隣町郡中町が合併して、松前市にでもなれば良いなど、児童の前で



毎年配布する町花「ひまわり」

話しておりました。その後数年たつて、一町二村が合併となり、新松前町が生まれました。この先生は、合併する所は違うが先見の明があったのかなと今思われます。

五年生六年生は、郷田先生で男性でした。この頃の思い出は、怒られて画板の測の幅五ミリ程の所で頭をたたかれ、その跡をさわって見ると少し血がにじんでいました。結構いたずらをした時代です。

六年生は、昭和二十九年でした。この年愛媛県では四国国体があり、松山市の堀之内陸上競技場で昭和天皇御臨席のもと、マスゲームに参加しました。中予地区の小中学生千人前後ではなかったかと思えます。平成二十九年の愛媛国体を目前に当時のことを思い出し、楽しみにしています。

昭和三十年は小学校を卒業し中学生へと。北伊予村、岡田村、松前町



平成29年えひめ国体をPR

も合併し今の松前町となりました。それから六十年、先人たちは、住みよい町をと努力を重ね、珍珠生産量の日本一、エミフル、東レの炭素繊維工場の増設。

貧しいけれど、苦しいけれど、充実した日々を送り、思い出を築いた子供の頃。さらに、世の中が豊かになれば、もっと幸せになれると信じ豊かな時代を迎えた今、はたしてどうでしょう。今の子供たちは、思い出あふれる、充実した日々を感じてくれているでしょうか。時代も変わりましたが、子供の思い出づくりも地方の政治にたずさわる者の務めと感じています。



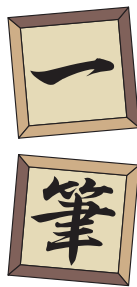
まさき町制60周年裸麦アート

## 新議長紹介

9月7日の松前町議会臨時会において議長の選挙が行われ、岡井馨一郎氏が就任された。

松前町議会議長

岡井 馨一郎氏



## 敬老の精神

猛暑に続く集中豪雨から、一挙に秋の訪れである。雲ひとつない青空の下、大音量でアニメの旋律が流れる。各地で小・中学校の秋季大運動会である。

日中の日差しが強さと早朝のひんやりした空気。秋季が短く一気に冬がやってくるか、季節の深さ、変わり目も異常気象にかかれれば定かではない。だが、中秋の名月は神秘的…。

9月21日は「敬老の日」。今や、日

本の『敬老』・『老人を敬う』言葉は、情性のような響きを感じる。

今日、何事においても全人口の26・7%を占める「65歳以上の高齢者」が、毎日のメディアでほとんど良い方ではない主役となつて取り上げられる事が多い。超高齢社会となれば、対象の基礎数値が高く、事件等の関わりが多くなり、増数字と表示なることは自然の流れでもあるが…。

さて、知力・財力関係なく、誰もが順番をたがわず年齢を重ね、老いて往く事はいわずもがなである。ただ多額の医療費はかさみ、増高一途の介護費。認知症に絡んだ諸々の案件。減少傾向にある刑法犯にあつては、高齢者が10代を上回り、しかも粗暴犯・殺人・強盗など凶悪犯が増と云う(本年上半期警察庁集計による)。

交通事故(高速道路の逆走行は、言い訳できない)の対象者増など、全て65歳以上の高齢者が主役である。方や、60歳代後半であろうと元気者は多い。また、はるかに超した90歳代が、毎日ステーキを食し、走り、歩き、働き、趣味三昧に生きる姿もある。もはや「65歳以上の高齢者」の呼び名を変更すべき時であろう。自然に囲まれた地方・中山間地では、現実に高齢者が大きな働き手・主役である。ここら当たりで、「70歳以上」を「高齢者」と称する。年金延長支給も可能となる。要は、65歳以上と云うなど、従来の高齢社会の固定観

念を変革すべき時代環境になったのではないか。

日本人の平均寿命、女性86・83歳、男性80・50歳(平成26年・厚生労働省簡易生命表)に対し、健康寿命は、女性約74歳、男性約71歳とのことから、高齢者の呼び名を70歳にすることは、当を得た別称であろう…。称し方も大事である。

今後、高齢者には「労働と趣味」をそれぞれ各人に選択させる。元氣な中間高齢者は、利用・活用させて頂くべきと考える。長年で得た折角の知恵、熟知習得した「匠」技術力を活かさず撤退にするは窮めて惜しい。高齢者の「生きがい」を活かして、各界の収支バランスを考えることこそ「敬老」の精神に値するのでは…。

(T)

「自己の欲するものをもつことは、大なる幸福である。だが、さらに大なる幸福は、もっているもの以外になにも望まないことである」

(メネデム ギリシャの学者)

## 9月の会と催し

- ▽1日＝愛媛県信用保証協会平成27年度第3回理事会、(公財)えひめ農林漁業振興機構第6回理事会
- ▽2日＝地方分権有識者会議、災害共済事務連絡会議、町村の振興を考える会、四国四県町村会長・事務局長会議

- ▽3日＝全国町村会理事会・都道府県会長会、同政務調査会行政委員会、伊予郡町議会議員研修会
- ▽7日＝内外情勢調査会松山支部懇談会、平成27年度第1回愛媛県障害者施策推進協議会
- ▽8日＝全国簡易水道協議会平成27年度第2回理事会並びに第1回事務局長会議
- ▽10日＝平成27年度中国・四国ブロック過疎対策担当課長会議(11日まで)、災害共済関係事業等加入推進及び火災予防運動等関係事務打合せ、自治会館等共同管理組合防災訓練事前説明会
- ▽14日＝平成27年度県と市町との産業保険スタッフ連絡会
- ▽17日＝都道府県退職手当組合職員研修会(18日まで)
- ▽19日＝愛媛県町村議会議長会平成27年度第2回臨時総会
- ▽22日＝町イチ！村イチ！2015(23日まで)
- ▽25日＝愛媛県農業信用基金協会平成27年度第3回理事会、軽自動車税申告書取扱に関する事務連絡会
- ▽28日＝平成27年度四国四県町村長・議長大会運営協議会・同大会討委員会
- ▽29日＝「地方議会運営の実務」検討委員会
- ▽30日＝全国町村議会議長会連絡調整会議、全国町村監査委員協議会幹事会